

Course number		U-LAS22 20004 SO48			
Course title (and course title in English)	フランス語II B F2154 Intermediate French B		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor,NAKASUJI TOMO	
Group	Languages		Field(Classification)		
Language of instruction	Japanese		Old group	Group C	Number of credits 2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters 2024・Second semester
Days and periods	Tue.3		Target year	2nd year students or above	Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]					
<p>&lt; フランス文化 &gt;</p> <p>この授業では、初級文法を学習し終えた学生を対象として、フランス語の講読をおこなう。教科書は、自然科学についての文章のアンソロジーである『科学フランス語への招待』を使用する。フランスの科学思想にふれ、理論的な文章をフランス語で読むことに慣れてもらうことが主な目的である。前期の講読にひきつづき、文法の理解も深めてもらいたい。</p> <p>また、精読するテキストのシャドーイングのやり方を授業で示し、予習復習として繰り返しおこなってもらい、授業でも習熟度を確認する。これにより、フランス語の朗読のリズムを身につけてほしい。</p>					
[Course objectives]					
<ul style="list-style-type: none"><li>・ フランス語の文章を日本語に翻訳することを通じて、フランス語の特徴を理解する。</li><li>・ 理論的な文章をフランス語で読む基礎体力を身につける。</li><li>・ フランス語の文章の音読をなめらかにこなうことができる。</li></ul>					
[Course schedule and contents)]					
<p>教科書は10課に分かれている。受講者のレベルによって、進度を調整しながら講読を進めていく。後期の授業なので、前期よりも少しペースを早める予定である。</p> <p>1. 潜水艦の冒険 2. いかに光の速さを測定するか？ 3. 病原菌との闘いーブリュノ・ラトゥールによるパストゥール 4. 空間の相対性ーアンリ・ポアンカレ 5. 計画なき進化ーフランソワ・ジャコブ 6. 物理理論の新概念ー ルイ・ド・プロイ 7. ふしぎな存在ージャック・モノー『偶然と必然』 8. 科学的説明とはールネ・トム 9. 秩序を生みだす二つの方法ー シュレディンガー 10. 自然に詩的に耳を傾けるーイリヤ・プリコジン</p> <p>第5課と第10課が終了したところで、ディクテーションによる復習回を挟みます。このとき、各人のシャドーイングの習熟度についても個別に聞かせてもらう予定です。</p> <p>期末テストは15回目におこない、フィードバックについては別途連絡します。</p>					
Continue to フランス語II B F2154(2)					

## フランス語II B F2154(2)

### [Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

### [Evaluation methods and policy]

評価の方法は、平常点40%、期末テスト60%による。平常点は、発表の内容（朗読と翻訳）と授業参加度により評価する。授業では、シャドーイングの練習成果を個別に聞かせてもらうこともある。また、参加人数によっては担当箇所だけでなくもあてることがあるので、担当以外の箇所も翻訳を作成してくること。

### [Textbooks]

東郷雄二 『科学フランス語への招待』（朝日出版社）

### [References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

### [Study outside of class (preparation and review)]

予習としては、翻訳作成と朗読の練習、発表担当者は発表準備をおこなうこと。  
復習は、自分の作成した翻訳の修正をおこない、音声を使用してシャドーイングをおこなってもらう。

### [Other information (office hours, etc.)]